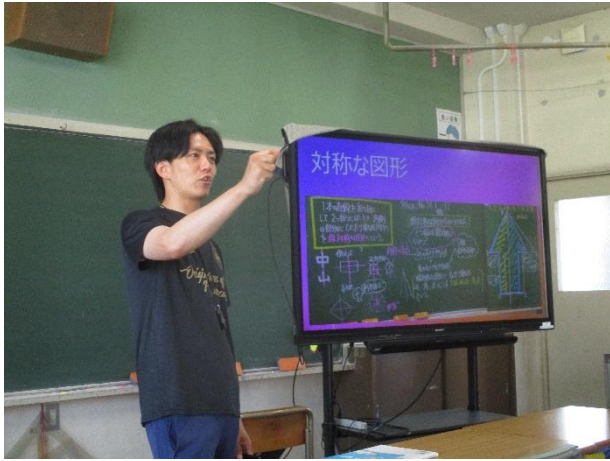




## 「てらとばラボ」レポート



### 1 先生の在り方、理想は？

私たち教師の指導や授業のつくり方には、私たち自身の考え方や在り方が大きく影響します。「どんな先生でありたい？」という問いかけからスタート。「せんせいのつくり方」(岩瀬直樹, 寺中祥吾)という本を紹介しながら、参加して下さった先生方の教師としての「在り方」について交流しました。

### 2 授業で学級経営をする5つの決めゼリフ

「授業の土台は、学級経営だ」などの言葉は、よく耳にすると思います。では、学級経営する時間はいつでしょう？佐々木先生は、「授業で学級経営をする」と力強く語られました。そして、特に大切にしたい5つの決めゼリフを紹介。ここからが、さすが佐々木先生。ただ言葉を紹介するだけではなく、実際の授業での板書や子どもたちのやりとりの事実を示しながら話して下さったので、「早速、取り入れてみよう」という気持ちに！！最後に「よい聞き手は、よい話し手を育てる」！！

- 決めゼリフ1 Aは、グー。Non Aは、パー。  
わからないは、チョキ。
- 決めゼリフ2 ○○さんの気持ち、わかる？
- 決めゼリフ3 ○○さんが言ったことをもう一度言える？
- 決めゼリフ4 ○○さんの続きが言える人？
- 決めゼリフ5 ~でしょ？ ~だよね？



「もっと詳しく知りたい」という方は、ぜひ佐々木先生に「どういうこと？」と尋ねてみてくださいね。佐々木先生、お忙しい中ご準備・ご提案ありがとうございました

## てらす・とばす・ひらく

右の写真は、尾崎先生(音楽)の授業での板書の一部です。黒板には、今日の授業内容が一目で分かるように。ふりかえりも、授業の終末だけではなく、各活動が終わる度に行っていました。子どもたちに、「今の活動は、にこちゃんいくつ？」と問われ、理由も聞かれていました。基本的には、😊×3...よくできた 😊×2...できた 😊...あまり

秀逸なのが、😊(にこちゃん)の上限が3つではないこと。下には、たくさんの😊が貼られており、「もっと」という子どもたちの心を擦る仕掛けがされていました。特別支援の視点からも、学ぶことが多いですね。

